

2 級

答案用紙

第3予想

平成 26 年度
第137回 日商簿記試験対策
ラストスパート模試

(午後 1 時30分開始 制限時間 2 時間)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは定められたところにていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンを使用してください。



<http://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

受験番号

氏名

生年月日

× (ココヲトジル) ×

平成26年度 ラストスパート模試・第3予想

第137回対策 答案用紙

2 級 ①

商 業 簿 記

採 点 欄	
第1問	

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

採 点 欄	
第2問	

平成26年度 ラストスパート模試・第3予想
第137回対策 答案用紙

2 級 ②
商 業 簿 記

受験番号 _____
氏名 _____
生年月日 _____ . ____ . ____
× (ココヲトジル) ×

第2問 (20点)

(1)

仕 訳 日 計 表					20	
平成 26 年 5 月 1 日						
借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方		
		現 金				
		当 座 預 金				
		受 取 手 形				
		売 掛 金				
		仮 払 金				
		土 地				
		支 払 手 形				
		買 掛 金				
		未 払 金				
		売 上				
		受 取 利 息				
		土 地 売 却 益				
		仕 入				
		消 耗 品 費				

(2)

総 勘 定 元 帳							2	
当 座 預 金								
平成26年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高		
5	1	前 月 繰 越	✓ 850,000		借	850,000		
買 掛 金							17	
平成26年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高		
5	1	前 月 繰 越	✓	1,315,000	貸	1,315,000		
得 意 先 元 帳							得 1	
厚 木 商 店								
平成26年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高		
5	1	前 月 繰 越	✓ 496,000		借	496,000		
秦 野 商 店							得 2	
平成26年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高		
5	1	前 月 繰 越	✓ 659,000		借	659,000		
三 浦 商 店							得 3	
平成26年	摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借／貸	残 高		
5	1	前 月 繰 越	✓ 460,000		借	460,000		

受験番号

平成26年度 ラストスパート模試・第3予想

氏名

第137回対策 答案用紙

生年月日

× (コピートジル) ×

2 級 ③

商業簿記

採点欄

第3問

第3問 (20点)

(1)

支店の本店勘定の次期繰越額 ￥

(2)

損		益	
仕入 ()		売上 2,100,000	
販売費 ()		支店へ売上 ()	
貸倒引当金繰入 ()		受取地代 ()	
広告宣伝費 ()		支店 ()	
一般管理費 ()		内部利益戻入 ()	
減価償却費 ()			
支払利息 10,500			
内部利益控除 ()			
繰越利益剰余金 ()			
()			

(3)

貸借対照表

平成26年3月31日

資産	金額	負債・純資産	金額
現金預金	()	支払手形	141,000
受取手形	()	買掛金	159,000
売掛金	()	() 費用	()
貸倒引当金	() ()	() 収益	()
商品	()	借入金	412,500
() 費用	()	資本金	600,000
土地	780,000	利益準備金	45,000
建物	690,000	繰越利益剰余金	()
減価償却累計額	() ()		
備品	135,000		
減価償却累計額	() ()		
	()		()

売上高 ￥

売上原価 ￥

採 点 欄	
第4問	
第5問	

平成26年度 ラストスパート模試・第3予想
第137回対策 答案用紙

2 級 ④
工業簿記

受験番号 _____
氏名 _____
生年月日 _____ . ____ . ____
× (ココヲトジル) ×

第4問 (20点)

問1

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
(6)				
(7)				
(8)				

問2 内部利益は 円である。

第5問 (20点)

問1

製造間接費総差異	()円
予 算 差 異	()円
能 率 差 異	()円
操 業 度 差 異	()円

問2

月次損益計算書(一部)

(単位：円)

I 売 上 高	()
II 売上原価	
月初製品棚卸高	()
当月製品製造原価	()
合 計	()
月末製品棚卸高	()
差 引	()
標準原価差異	()
売上総利益	()

合格アシストノート

第3予想 第3問

解き方

- Step1： 未達事項の仕訳を行い、残高試算表の金額に加減します。
 このとき、本店・支店・本店から仕入・支店へ売上の各勘定についてはTフォームで集計し、支店と本店、本店から仕入と支店へ売上のそれぞれの残高が一致することを確認します。
- Step2： 支店の決算整理事項の仕訳を行い、支店の損益勘定を作成し、支店の純利益を本店の損益勘定に振り替えます。
- Step3： 本店の決算整理事項の仕訳を行い、本店の損益勘定を作成します。
- Step4： Step1～3の結果を基に本支店合併の貸借対照表を作成します。

未達事項の整理

本店に未達：

2.	()	/	()
4.	()	/	()
5.	()	/	()

支店に未達：

1.	()	/	()
3.	()	/	()

支店へ売上		本店から仕入	
残高¥()	T/B ¥267,300	T/B ¥264,000	残高¥()
		1. ¥()	
支 店		本 店	
T/B ¥124,200	2. ¥()	3. ¥()	T/B ¥125,700
5. ¥()	4. ¥()		1. ¥()
	残高 ¥()		残高 ¥()

損益（支店）	
仕 入 ()	売 上 ()
本 店 よ り 仕 入 ()	
販 売 費 ()	
貸 倒 引 当 金 繰 入 ()	
広 告 宣 伝 費 ()	
一 般 管 理 費 ()	
減 価 償 却 費（建 物）()	
減 価 償 却 費（備 品）()	
本 店（支店純利益）()	
()	()

支店の純利益の本店損益への振替

支店の仕訳：	(損 益) / (本 店)
本店の仕訳：	(支 店) / (損 益)

本支店合併損益計算書の売上原価は、内部利益と内部取引を除いた金額で計算します。

商品ボックス	
(残高試算表) 繰越商品 →	期首商品棚卸高： (本 店： ¥() 支 店： ¥() 内部利益： △¥() 合 計： ¥()
(残高試算表) 繰延内部利益 →	売上原価： ¥()
(残高試算表) 仕 入 →	当期商品仕入高： (本 店： ¥() 支 店： ¥() 合 計： ¥()
	期末商品棚卸高： 本 店： ¥() 支 店： ¥() (未達分)： ¥() 内部利益： △¥() 合 計： ¥()
	(損益計算書) → 売上原価
	(貸借対照表) → 商 品

合格アシストノート

第3予想 第5問

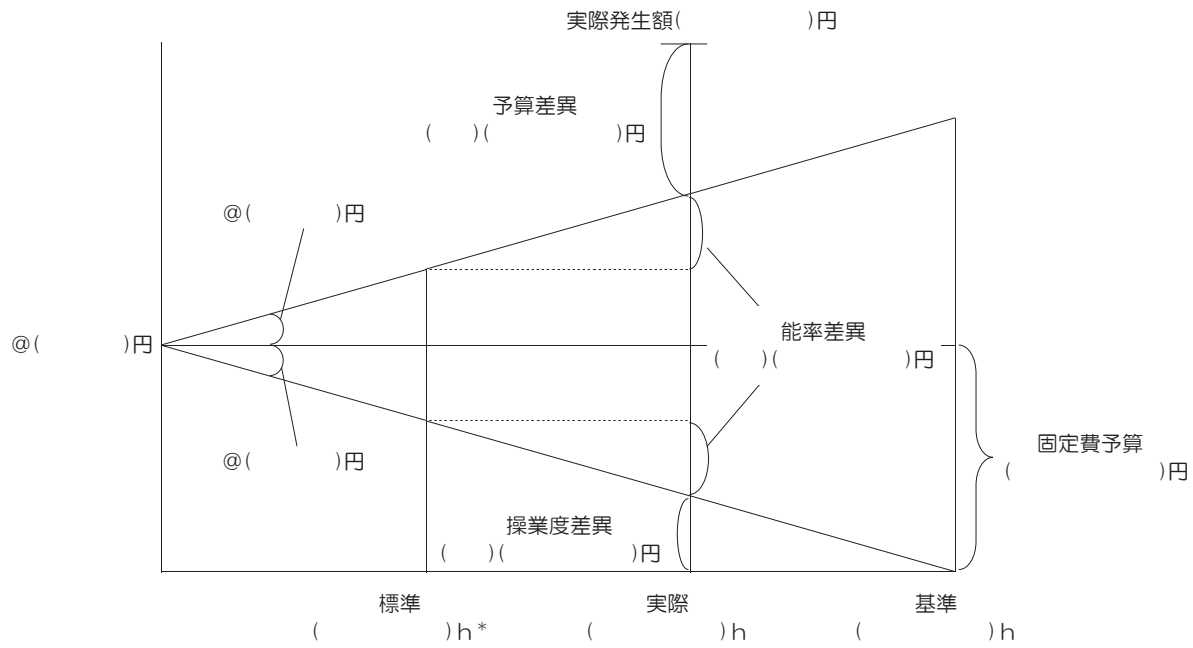
解き方

Step1： 本問では月初・月末に仕掛品はないので、当月投入量は3,800個分となります。

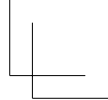
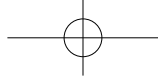
Step2： 当月投入量に基づき、当月標準直接作業時間を求めます。

Step3： Step2で求めた当月標準直接作業時間に基づき差異分析図を作成し、差異分析をします。

●製造間接費

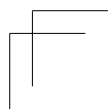
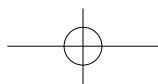
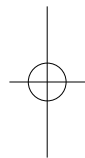
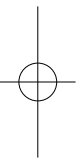


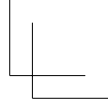
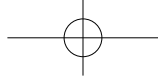
* 当月標準直接作業時間 : $3,800\text{個} \times ()\text{h/個} = ()\text{h}$



計 算 用 紙

半分に切ってお使いください





計 算 用 紙

半分に切ってお使いください

